

人生が長くなった今、  
特に高齢期に、どのように  
年を重ねていくのが理想  
的なのか？幸せなのか？

NPO法人ほのぼの研究所 クリスマスオンライン講演会  
「超高齢社会における  
サクセスフルエイジング」

2022.12.20 13:30～

参加費無料（要事前ご登録）

そのニーズを明らかにし、課題解決・改善の研究に邁進している研究者の話を聴きましょう。  
そして、皆様も一緒に考えてみましょう。

招待講演講師



慶応義塾大学医学部  
精神・神経科学教室  
教授 医学博士



♪プログラム♪

1. 招待講演（30分）  
超「幸齢」社会を  
どう生きるか？  
三村 将
2. 基調講演（20分）  
「高齢者の健康を見守り  
声掛けするロボットの開発」  
大武 美保子
- 休憩—（10分）
3. 対談（30分）  
「認知症の発症を遅らせ、  
なっても困らないためにできること」  
三村 将 ☆ 大武美保子
4. オンライン交流会  
講師 ☆ 視聴者

基調講演講師



理化学研究所  
革新知能統合研究センター  
チームリーダー  
ほのぼの研究所  
代表理事・所長



## 講師紹介



三村 将

1984年慶應義塾大学卒。同年慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室に入局。1992～1994年までボストン大学医学部行動神経学部門・失語症研究センター・記憶障害研究センター研究員として研究に従事。帰国後は東京歯科大学市川総合病院精神神経科講師として臨床及び研究を行う。2000年より昭和大学医学部精神医学教室に勤務。講師、准教授等を経て、2011年より現職である慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室教授に就任。専門は老年精神医学、神経心理学。認知症や老年期うつ病の診療、研究に従事している。

東京大学工学部卒業、東京大学大学院工学研究科博士課程修了 博士（工学）。理化学研究所革新知能統合研究センター認知行動支援技術チーム チームリーダー。NPO法人ほのぼの研究所 代表理事 所長。人間の知能を育む人工知能の研究に従事。2006年、認知症をもつ祖母との会話をヒントに、「共想法」を考案。2007年、研究拠点「ほのぼの研究所」設立、翌年NPO法人化。自治体、福祉・介護・医療機関との協働事業を展開。東京大学准教授、千葉大学准教授等を経て、2017年4月より現職。



大武 美保子

## ご視聴お申込み方法等

開催内容・定員・締め切り

ライブオンライン講演会（ZOOMウェビナー）

定員:150名（先着順） 締め切り：12月18日（土）※後日の動画でのご視聴もお申し込み承ります。

講演会ご視聴お申し込み方法  
（どちらかの方法をお選びください）

\* <https://forms.gle/cGWThJGuE6KDWAq7>のウェブフォームにアクセスして、必要事項をご入力下さい。  
\* **FAXにて**（1）ご視聴の方法（①ライブオンライン or ②動画 or ③どちらも）（2）お名前(フリガナ)（3）ご所属先（ございましたら）（4）この講演会を知った媒体（5）交流会出欠の有無 を明記の上、お送りください。  
どちらのお申し込みにも、折り返し確認のご連絡をいたします。

交流会ご参加

講師や視聴者とオンラインで交流をいたします。  
講演会中のご視聴では皆様のお顔は画面に映し出されませんが、交流会ご参加を事前にお申し込みいただいた方は、お顔とお名前（実名 or 実名イニシャル）がご発言の有無にかかわらず、映し出されますことをご了承の上、ご参加下さい。（※交流会参加をお申し込みにならなかった方も、交流会をご視聴になれます）

オンライン講演会のご参加について

・ライブオンラインにお申し込みを確認できた方には、メール等にて2日前までにアクセスURL等をお送りします。ご案内に従って、ご視聴サイトまでお進みください。  
・動画のURLはお申し込みの方に後日ご連絡いたします。  
・ご視聴いただく環境によって、ご覧いただけない場合もありますことをご了承下さい。またご視聴にかかる通信費などは、ご視聴いただく方のご負担となります。

お問い合わせ・お申し込み先



ほ

NPO法人ほのぼの研究所事務局

〒270-0005 柏市柏1-7-1-301

Day・Oneタワー3階

E-Mail : [frioffice@fonobono.org](mailto:frioffice@fonobono.org)

<http://www.fonobono.org/>

TEL・FAX : 04-7154-5907 (カギシ)

